

【ガラケーにさらばと告げて逢うスマホ 「のものともの」旅の道連れ】

9月上旬 NTT ドコモコールセンターからの毎度のコールあり。

ガラケーからスマホへの切替え検討お願いの電話である。

もうそろそろいいのかも知れないなあ。そう思ったので、翌日池上にあるドコモショップに出向き買替え相談。デジカメ代わりになる機種がいいかもと希望を伝えるとお手頃な機種が出て来た。ともかく気持ちはスマホ購入に向けてどんどん進んでいくが即決できず。

一週間後、近所のビックカメラの担当女性に同様の相談を持ちかける。名前がルナさんとは、かぐや姫の親戚のような名前だ。ドコモショップで紹介されたものと同じ機種がうんと安い。気持ちが大きく傾くが、またまたまだまだ即決出来なかった。(理由は一ダースくらいあったような気がする・・・ドコモの人に悪いかなあ、なんてのも)

「どうして即決できないの」と奥方に言われてしまう。

一ダースの理由のひとつひとつへの対処方法を考えてその日の夜は悶々と過ごしつつ、えーい、もういい、決めようで、購入決定。

翌朝、十時過ぎにビックカメラのルナさんへの面談予約を入れた。気分は少しスッキリした感じかな。

十一時過ぎに久しぶりの通院で麻布十番のクリニックへ。車中、前に坐った男性も女性も皆さんスマホを見ながら何やらかにやらししている姿をみる。やっぱり買替えの時だよ、と思うばかり。

という次第で、ルナさんと再度面談して購入しました。

ドコモショップよりうんと安い上に、さらなる値引きも反映された。

ということで漸くスマホライフの始まりとなりました。

購入当日と翌日、翌々日はスマホのアップデートやガラケーのデータコピー、そしてスマホへの移管に追われる。ネット情報検索でそれなりにコピーできたけれど、ガラケー内のマイクロSDを抜いてスマホに入れてからの作業(ビックに頼むと数千円かかる)は、スマホに習熟した奥方の力が無ければ果せ無かったかも知れない。

頭が上がらない旦那です。僕のスマホなのに女房のスマホのような感じだった。

なんとなんとガラケーで最初に撮った写真をスマホで見ることができた。

2010年3月の写真でリビングの片隅を映した写真がちゃんと出てきて、ビックリするばかり。

さあ、スマホをしっかりと使えるスマートシニアを目指して古稀からの旅を楽しもう。



あちこちやドコモかしこも訪ねては 決めかねているスマホ買いか
な
久しぶり電車に乗れば面前に スマホ3台持つ人が居り
久しぶり電車に乗れば車中では スマホ眺める乗客ばかり
一年半どこも行かずに貯めた金 スマホを買えばすぐに消えゆく
酒飲まずゴルフもせずに貯めた金 スマホに消えて無くなりけり
即決でスマホ買えない旦那見て 「じれったいわね」妻は言うなり
立ち上げたスマホをうまく使えない 妻は見かねて実演指導
楽しみは古稀目前で買うスマホ 七十代の旅の友かも
ガラケーにさよなら言って買うスマホ 古稀からの旅頼もしき友

古稀スペシャル おまけ の ようなもの

1. よみうり生活応援隊のアンケート協力依頼で

読売中高生新聞編集部から 80歳超の方への アンケート があった。

応援隊の会員ご本人はもちろん、ご家族（祖父母さま、ご両親、ごきょうだいなど）に80歳以上の方がいらっしゃいましたら、是非ご協力をお願いいたします。

9月6日（月）までに次の6問にお答えいただき、読売中高生新聞のメール yteen@yomiuri.com 宛てにお送りください。

質問1：今の一番の楽しみは何ですか。

質問2：今の悩みは何ですか。

質問3：人生で最大のできごとは何ですか。

質問4：これまで食べたもので、一番おいしかったものは何ですか。

質問5：「高齢者」という言葉が合うのは、何歳からだと感じますか。

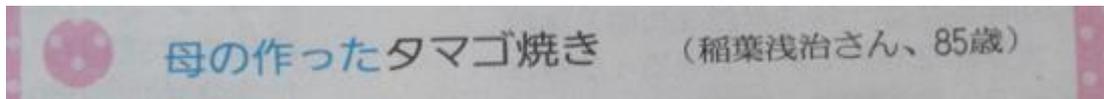
質問6：中学生や高校生の若者に向けて、ひと言お願いします。

ジョークサロンのの方々にメールや郵送でアンケート回答依頼を実施した所、多数の方の協力を得た。

JS 佐藤重剛、樋口七郎、高島雅夫、松山カオリ、稲葉浅治

知人 古谷錬太郎、東省三（2時間の取材を受けたとの電話あり、9月17日）

読売中高生新聞9月17日357号 おいしかったもの の答で 稲葉浅治さんの答が掲載



次号にも特集があるようで、そこに 東社長が掲載されるかも知れません・・・。

アンケート回答者数は64名だったそうですが、小生からお願いしてきたグループからの回答者数は 判明分で 13名になっています。 2割強です。

*読売からこんなメールの返事がありました。

野本様 お世話になっております。読売中高生新聞の大石です。

このたびは中高生新聞のアンケートにつきまして、ご協力くださり、大変ありがとうございます。

現在、紙面作成を進めていますが、野本様のご紹介とはっきり分かるものが、10人分以上届いております。本当にありがとうございます。

素晴らしいご回答が多く、2週にわけてご紹介させていただこうか…と考えているところです。

いつかまた 読売で ジョークサロンなりなんんりの記事をお願いできるかも・・・。

2. 【百才を越える男性一万人 女性はなんと八万人弱】

ネットからのニュース転載です：

「敬老の日」（今年は20日）を前に、厚生労働省は14日、全国の100歳以上の高齢者が過去最多の8万6510人になったと発表した。昨年から6060人増え51年連続で増加。女性が全体の88・4%を占め、男性は初めて1万人を超えた。

厚労省によると、男性は昨年から585人増の1万60人、女性は5475人増の7万6450人。老人福祉法で「老人の日」と定めた9月15日時点で100歳以上の高齢者の数を、同月1日時点の住民基本台帳を基に集計した。2021年度中に100歳になったか、なる予定の人は4万3633人（昨年度比1831人増）としている。

100歳以上の人数は、調査が始まった63年は153人だった。81年に1000人を、98年に1万人を、昨年に8万人をそれぞれ超えた。医療の進歩などが背景とされる。

厚労省の今年7月の発表によると、2020年の日本人の平均寿命は女性が87・74歳、男性が81・64歳となり、ともに過去最高を更新した。

百才になるまでは後30年 どうすりゃいいの何すりゃいいの
古稀迎え身体コキコキ言うけれど 何とかなると腹をくくろう
長生きに人それぞれの違うコツ コツコツ貯めりゃ何とかなるさ